

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2009年11月10日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2009000025"/> 整理番号 <input type="text" value="11416"/> 担当者 <input type="text" value="峯崎 隆司"/>
表 題	<input type="text" value="エマルジョンを利用したCO2ハイドレートスラリの生成"/>
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/> <input type="text" value="環境"/> <input type="text" value="リサイクル"/>
適用製品	<input type="text" value="CO2固定化装置"/>
目 的	<input type="text" value="エマルジョンの液体内部の微粒構造に着目し、エマルジョン中に分散した微細水滴をハイドレートとして生成させることにより、輸送性に優れたハイドレートスラリの生成。"/>
技術概要	<input type="text" value="本発明では、低温高压条件下で安定なシリコンオイル、純水および界面活性剤により調整したエマルジョンを用いて、CO2ハイドレートスラリの生成を試みた。エマルジョンを用いることにより、水に比べCO2溶解度が高いシリコンオイルを媒体としてCO2が供給され、かつ微細水滴とシリコンオイルの接触面積が極めて大きいため、短時間でのハイドレート生成が可能であった。また、ハイドレートがガス包摂量も理論値の80%に達した。生成したハイドレートは平均直径50 μmの球形であり、エマルジョン中の微細水滴がその形状を保ったままハイドレート生成することが確認できた。また、ハイドレートスラリは水分比50%まで十分な流動性を有しており、エマルジョンを利用することにより効率的に生成できる。"/>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp